

公共事業再評価調書(再々評価)

主管課：都市計画・モラル課

1 事業概要 (整備目的)	事業名： 沖縄県総合運動公園整備事業		前再評価年度：平成14年度	
	事業種別： 都市公園事業	事業主体： 沖縄県	(S56～H23)	
	事業箇所： 沖縄市,北中城村	根拠法令： 都市計画法	事業期間： S56～H23	
	(32,350)		(70.4ha)	
	総事業費(百万円)： 32,350	費用内訳： 補助1/2	事業量： 70.4ha	
県民の健康志向の高まりや、余暇利用の多様化に伴い、週末型野外レクリエーション需要に対応でき、各競技大会の主会場としての運動競技施設を備えた公園として整備する。				
1-2 前再評価以降の計画変更	補助競技場の全天候型舗装への改修を行う。			
2 再評価 該当項目	<input type="checkbox"/> ① 事業着手から10年を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業着手から5年以内の工事未着手 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止			
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得等の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧ 当初計画の長期 <input type="checkbox"/> ⑨ その他()			
4 事業の 進捗状況 (H19.3月時点)	前再評価において、平成23年度までの長期計画として設定している。			
	項目	事業費(百万円)	整備率(ha)	用地取得(ha)
	計画	32,350	70.4	70.4
	実施済	31,343	68.2	69.7
	率	97%	97%	99%
4-2 前再評価以降の主な進捗	自然観察の森の整備が進み、散策木道と東屋が設置され自然とふれあうことの出来る広場となっている。また自然観察の森沿いの駐車場整備を行い、公園利用者の利便性が向上した。			
5 事業効果の 評価指標 (基準年H19) (検討年50年) (単位:百万円)	①直接便益(旅行費用価値,施設利用価値)	96,274	① 用地費	16,218
	②間接便益(環境の維持・改善)	59,714	② 施設整備費	49,602
			③ 維持管理費	12,318
	基準年換算(B)	155,988	基準年換算(C)	78,138
	費用便益比(B/C) = 155988 / 78138 = 2.0			
6 事業を巡る 状況の変化 (前再評価以降)	① 社会・経済： 本公園において平成22年度全国高等学校総合体育大会が開催されることとなった。 ② 自然・文化： 特になし ③ 地元・自治体： 特になし ④ 利害関係者： 県教育庁所管で社会体育施設である仮設自転車競技場を平成22年度全国高等学校総合体育大会でも使用することとなった。			
7 事業の必要性 や効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 本公園は、各種体育大会が多く開催されるとともに週末型レクリエーションを楽しむ県民が多く訪れる公園であり慢性的な駐車場不足であることから、仮設自転車競技場跡地に駐車場を整備し来園者の利便性を確保する必要がある。また、平成22年度全国高等学校総合体育大会の開催にあわせて、第1種公認の条件である補助競技場の全天候型舗装への改修が必要である。 ② 事業の効率性：(代替案等の可能性) 駐車場整備を行うことにより、慢性的な駐車場不足を緩和できる。 ③ 事業効果の発現状況： 各種スポーツ大会やレクリエーション等、多くの来園者に利用されている。			
8 今後の対応 方針・見直し	① 事業計画等： 平成23年度までに補助競技場の改修、駐車場整備を完成させる。 ② 対住民関係： 特になし ③ 執行体制等： 現在の組織体制で計画通り執行は可能である。			
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止			
10 その他 (前再評価での 主な意見等)	他事業との関係で駐車場整備に着手できないため、平成22年まで事業をストップせざるを得ないという状況を含めて事業継続の評価を得た。			

* 1事業概要の上段()は前再評価時点の計画